

平成28年度

河南町中学生海外派遣事業報告書



シンガポール共和国

平成28年7月31日（日）～8月7日（日）

河南町教育委員会

目次

☆派遣者名簿	1
☆事業の経過	2
☆派遣日程	3
☆派遣中学生報告	7
佐々木 未 羽	石 部 詩 羽	
江 村 光 貴	遠 藤 夢	
小 川 斐 加	屋 宮 沙 良	
阪 口 丈太郎	佐々木 勇 多	
猿 渡 妃 菜	末 永 祐 矢	
高 田 実 歩	田 中 咲	
東 山 いおり	中 川 冬 聖	
藤 原 勇 斗	古 川 麻 衣	
牧 美友己	松 澤 亜 衣	
松 波 慶	基 井 唯 華	
矢 野 爽 健	吉 本 誉	
☆派遣引率者報告	31
森 口 竜 也	山 中 友 理	
☆記録写真	35



派遣者名簿

所 属	学年	氏 名
河南町立中学校	3	佐々木 未 羽
河南町立中学校	2	石 部 詩 羽
河南町立中学校	2	江 村 光 貴
河南町立中学校	2	遠 藤 夢
河南町立中学校	2	小 川 斐 加
河南町立中学校	2	屋 宮 沙 良
河南町立中学校	2	阪 口 丈太郎
河南町立中学校	2	佐々木 勇 多
河南町立中学校	2	猿 渡 妃 菜
河南町立中学校	2	末 永 祐 矢
河南町立中学校	2	高 田 実 歩
河南町立中学校	2	田 中 咲
河南町立中学校	2	東 山 いおり
河南町立中学校	2	中 川 冬 聖
河南町立中学校	2	藤 原 勇 斗
河南町立中学校	2	古 川 麻 衣
河南町立中学校	2	牧 美友己
河南町立中学校	2	松 澤 亜 衣
河南町立中学校	2	松 波 慶
河南町立中学校	2	基 井 唯 華
河南町立中学校	2	矢 野 爽 健
河南町立中学校	2	吉 本 誉
河南町教育委員会事務局		森 口 竜 也
河南町役場	保健師	山 中 友 理

事業の経過

月 日	内 容	参加者
5月 1日(日)～ 5月23日(月)	【事業募集開始】 <input type="checkbox"/> 募集定員 20人程度 <input type="checkbox"/> 応募者 22人	—
5月10日(火)	【応募者説明会】 <input type="checkbox"/> 事業概要について <input type="checkbox"/> 派遣先について	応募予定者 17組
6月 8日(水)	【保護者説明会】 <input type="checkbox"/> 研修計画について <input type="checkbox"/> 行程について	派遣中学生の保護者
7月 9日(土)	【事前研修会 第1回】 <input type="checkbox"/> オリエンテーション <input type="checkbox"/> 各種手続きについて <input type="checkbox"/> 事前学習について	派遣中学生 派遣引率職員
7月15日(金)	【事前研修会 第2回】 <input type="checkbox"/> 事前学習について <input type="checkbox"/> 語学学校との事前交流について	派遣中学生 派遣引率職員
7月22日(金)	【事前研修会 第3回】 <input type="checkbox"/> グループ別研修について <input type="checkbox"/> 事前学習について	派遣中学生 派遣引率職員
7月31日(日)～ 8月 7日(日)	【シンガポール共和国に派遣】 <input type="checkbox"/> 出 国 <input type="checkbox"/> 帰 国	派遣中学生 派遣引率職員
8月19日(金)	【報告会 準備】 <input type="checkbox"/> 報告会リハーサルについて <input type="checkbox"/> 意見交換会	派遣中学生 派遣引率職員
8月25日(木)	【報告会】 <input type="checkbox"/> 教育長あいさつ <input type="checkbox"/> 報告会	教育長 教育委員 派遣中学生 派遣中学生の保護者 派遣引率職員 ほか

派遣日程

No.	月 日	都 市	旅 程 内 容	
1	7月31日(日)	大 阪 関西国際空港発 チャンギ空港着	08:45 10:50 <small>(以下「現地時間」)</small> 16:20 18:40	◎集合 関西国際空港 ◎シンガポール航空 (SQ619 便) ◎入国手続き後、ホステルへ (貸切バスにて) ◎ホステル着 (Michel) オリエンテーション、夕食
2	8月1日(月)	シンガポール	07:00 07:50 08:50 13:20 14:25 15:10 17:40 18:30 19:15 19:40 20:30 21:20	◎ホステルにて朝食 ◎ULC へ (MRT にて) ◎ULC にてレッスン ◎Raffles City Shopping Centre にて昼食 ◎シンガポール動物園へ (貸切バスにて) ◎シンガポール動物園にて Activity ◎シンガポール動物園を出発 (貸切バスにて) ◎Vivo City にて夕食 ◎セントーサ島へ (Sentosa Express にて) ◎セントーサ島にて Wings of Time 鑑賞 ◎ホステルへ (MRT にて) ◎ホステル着
3	8月2日(火)	シンガポール	07:00 07:50 09:00 13:00 14:00 17:00 17:35 18:30	◎ホステルにて朝食 ◎ULC へ (MRT にて) ◎ULC にてレッスン ◎Raffles City Shopping Centre にて昼食 ◎老人介護施設に訪問 (貸切バスにて) 訪問先: Geylang East Home for the Aged ◎ホステルへ (貸切バスにて) ◎ホステル着 ◎ホステルにて夕食

※MRT . . . Mass Rapid Transit の略 シンガポールの電車・地下鉄

※ULC . . . United Language Centre の略 派遣中に利用した語学学校

※Sentosa Express . . . シンガポール島とセントーサ島を結ぶモノレール

No.	月 日	都 市	旅 程 内 容	
4	8月3日(水)	シンガポール	07:00	◎ホテルにて朝食
			07:55	◎ULCへ(MRTにて)
			09:00	◎ULCにてレッスン Certificate 交付
			13:25	◎Raffles City Shopping Centreにて昼食 NUSの生徒が合流。以降、行動を共にする。
			14:30	◎アラブストリートへ(徒歩にて)
			15:00	◎アラブストリート着 スルタン・モスクなど散策
			16:00	◎リトルインディアへ(MRTにて)
			16:30	◎リトルインディア着 スリ・マリアマン寺院など散策
			17:00	◎マーライオンパークへ(MRTにて)
			17:35	◎マーライオンパーク着 マリーナベイサンズ周辺散策等
			18:00	◎No signboard seafoodにて夕食
			20:00	◎マリーナベイサンズ The Wonderful 鑑賞
			20:20	◎ホテルへ(MRTにて)
			21:25	◎ホテル着
5	8月4日(木)	シンガポール	07:00	◎ホテルにて朝食
			07:50	◎WRSSへ(貸切バスにて)
			08:40	◎WRSS着 ウェルカムパーティ、美術、ダンスなどの 授業に参加
			14:40	◎NUSへ(貸切バスにて)
			15:15	◎NUS 着 NUS、NUSmuseum 散策
			17:25	◎ホテルへ(MRTにて)
			17:50	◎ホテル着
			18:00	◎ホテルにて夕食
			18:45	◎Speech&Dance 練習

※WRSS・・・Woodlands Ring Secondary Schoolの略(交流(訪問)校)

※NUS・・・National University of Singaporeの略(シンガポール国立大学)

No.	月 日	都 市	旅 程 内 容	
6	8月5日(金)	シンガポール	06:00 06:30 07:10 12:30 13:30 14:15 17:30 17:50	◎ホテルにて朝食 ◎WRSSへ（貸切バスにて） ◎WRSS着 全校朝礼、体育、音楽などの授業に参加 学年集会で Speech&Dance 発表（2回） ◎バディとプレゼント交換など交流 ◎ホテルへ（貸切バスにて） ◎ホテル着 ◎ホテルにて夕食 ◎ホストファミリーがホテルまでお迎え 自家用車、タクシーでホストファミリー宅へ
7	8月6日(土)	シンガポール	21:00	◎ホストファミリーと行動 マーライオンパーク、チャイナタウン、 セントーサ島などを散策 ◎チャンギ空港にて集合
8	8月7日(日)	チャンギ空港発 関西国際空港着 大 阪	01:40 (以下「日本時間」) 08:30 09:45	◎シンガポール航空（SQ618 便） ◎入国手続き ◎解散 関西国際空港

派遣中学生報告

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 3年 佐々木 未羽

シンガポールに行く当日は、とてもドキドキしていて一つめのドキドキは緊張のドキドキで、もう一つのドキドキは楽しみ、ワクワクのドキドキでした。

飛行機はあんまり乗ったことがないので楽しかったし、飛行機の中のフライトアテンダントの人が英語をしゃべって、しゃべるとき緊張しました。でも英語が通じてうれしかったし、ホッとしました。シンガポールに着いて外を見ると雨が降っててちょっと残念でした。シンガポールに着いてトイレが混んでいて、ならんでいるときに空港の掃除をしている人に英語で話しかけられてびっくりしました。その内容は「ここのトイレは混んでいるから向こうにもトイレあるし、2階にもトイレあるよ。」というものでした。最初は話しかけられてドキドキしていたけど、英語で話しかけられてその内容の意味がわかってとてもうれしかったです。

2日目からは語学学校に行きました。テストをされると言われたときは「ガーン」ってなったけど、英語での授業はとても楽しかったです。またシンガポール ZOO に行ってきました。動物がとてもかわいかったです。夜は海の砂浜の所でイルミネーションを見てとても楽しかったし、最後に花火があがってとてもきれいでした。

セントーサ島のマーライオンがライトアップされていて感動しました。4日目は語学学校最後で英語で家族に手紙をかきました。そのあとショッピングをして楽しかったです。そのあとにマーライオンをみにいったけど清掃中でカバーがかけられていて見れなかったのが残念でした。そのあとにイルミネーションを見れてよかったです。5日目は現地校に訪問させてもらって勉強をしました。6日目は現地校の訪問最後の日は、体育、音楽の授業をしてスピーチとダンスをおどって緊張したけど楽しかったです。シンガポール最終日はホームステイをさせていただいてマーライオンも掃除が終わってて、見れてよかったです。

8日間勉強や観光など色々できて学べていい勉強になりました。この活動をとおしてこれから将来や高校に活かされるようにしたいです。



河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 石部 詩羽

今回私は中学生海外派遣事業に参加しました。なぜ、参加しようと思ったかという、私は英語が苦手なのでシンガポールに行って外国人と英語でコミュニケーションをとりもっと英語に興味を持ちたいと思ったからです。

シンガポールに行く前は、一週間ほど親もいないし、初めての海外なので不安でいっぱいでした。しかし、シンガポールも二日目にはすっかり慣れることが出来て、安心して楽しめました。シンガポールで一番おどろいたことはショッピングモールでのお昼ご飯の食べたあとの食器を片づけにいったら驚かれたことです。シンガポールでは食べ終わった食器をそのままにしとくのが普通なのだそうです。他にもトヨタやホンダなど日本の車がたくさん走っていてすごいなと思いました。シンガポールでは、マーライオンを見るなど観光もできてとても楽しかったです。

現地の学校で授業を受けたり、語学学校で家族あてに手紙を書いたり、老人ホームで日本の紹介をしたりするの



は、もちろん全て英語で会話して、分からないことだらけで大変だったけど、だんだん何を言ってるか分かるようになってきてうれしかったです。

シンガポールで過ごす最後の日は、ホストファミリーの方と一緒に過ごして先生もいないのでとても不安だったけど本当にやさしく接して下さったおかげで、とても楽しめました。

一週間はあっというまに過ぎてしまって日本に帰るといときは、とてもさみしかったです。現地の学校の中学生や語学学校の先生が見送りに来て下さり、写真もとれたしありがとうございますと言えたので良かったです。今回シンガポールに行って学んだことは、外国人との接し方と日本との文化の違いそして、親（家族）の大切さです。はじめて海外に行って、日本の文化がこんなに知られてることも実感でき、本当に良い体験が出来たと思います。この体験が出来たのも親が参加させてくれたおかげだと思っています。本当に楽しかったです。ありがとうございました。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 江村 光貴

初めての海外だったので不安な事ばかりでした。だけど友達と一緒にだったので不安はすぐに無くなりました。シンガポールはとてもきれいな町並みで、もちろんゴミ一つ落ちていませんでした。

シンガポールでは色々な経験をしましたが印象に残っているのはホームステイです。全く知らない人の家に泊ったり、一緒に出かけたりするのは初めての経験でした。チャイナタウンで買い物をしたり、ガーデンズ・バイ・ザ・ベイに行って植物を見たり、みんなでチキンライスを食べたり、とてもいい時間を過ごせました。とてもいい人達だったので安心してホームステイができました。

マーライオン公園では「ようやくマーライオンが見れる。」とわくわくしていましたが、なんと清掃中で見れなくて残念でした。けど滅多に無い事らしいのである意味ラッキーだったのかもしれない。マーライオンは見る事ができなかったけど、友人とごはんを



食べたり、マリーナベイサンズの前で行われた水のショーを見たり7日間が一番楽しい一日になりました。

現地の中学校でとてもいい経験をさせてもらいました。

ペアの人はとても優しくていつも気にかけてくれていました。授業を受けただけど、全然何を言っているか分かりませんでした。ペアの人が話しかけてくれるけどこっちも何を言っているかさっぱりでした。分からなかった事もあったけど、ダンスや歌を歌ったり現地の中学生とたくさん交流できたので良かったです。

この海外派遣事業を通して日本との文化の違いや英語の大切さを改めて実感しました。シンガポールで毎日「将来は海外で何かしてみたいな。」と強く思うようになりました。そのためにはもっと勉強して英語がしゃべれるように努力したいと思います。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 遠藤 夢

私は海外に行ったことはありませんが、家族としか行ったことがなく親なしで1回でも行ってみたいなと思ったことがありました。なのでこんな行く機会があると耳に入ったので1週間行かせてもらうことになりました。滞在する3日前くらいに何もかもが不安になり、頭の中は不安でいっぱいでした。

空港まで送ってもらいお見送りをしてもらい、飛行機で旅立ちました。飛行機の中では楽しみ過ぎてあまり寝れず写真をとったり、映画をみたり、話しをしたりで、あっという間にシンガポールに入国しました。入国手続きをしようとしたらひっかかり、やり直しをさせられるちょっとしたハプニングもありました。

ホステルの夕食を食べさせてもらうと、やっぱり私の苦手な味が多かったです。部屋はすごく楽しいメンバーで早く部屋に戻りたいくらいでした。

1日から3日まで語学学校にて英語



のレッスンを受けました。私の担当の先生はリサ先生で、分かりやすい授業をしてくださりとても勉強になりました。

動物園はだいたい日本と同じ動物がいたが、ふしぎな動物もいておもしろかったです。セントーサ島にてウイングス・オブ・タイムを鑑賞しました。こんなきれいなものを見れるなんて思っていなかったくらいです。一番大変だったことは言葉が伝わらないことです。中国語をスマホで聞いてそのまま伝えても何かが少し違うのか、全然伝わらなくて困りました。マーライオンを見に行くと工事中で皆テンションが急に下がっていました。現地の中学校は、私たちの中学校の倍以上の人数がいて、学校も大きくて迷ってしまうくらいでした。

最後の日はホストファミリーと過ごしました。私は少ししか英語が分からないので、すごい一生懸命日本語を話してくれました。迷惑をかけてしまったので、その時もっと話せるようになっておかないといけないなと思いました。反田さんのように英語を訳せて、コミュニケーションをとれるそんな人になりたいです。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 小川 斐加

この事業に参加して良かったと思ったことがたくさんありました。

1つ目は観光名所に行けたことで、2つ目は現地の中学生、お年寄りの方などたくさんの人とコミュニケーションをとれたことです。3つ目は英語をたくさん学べたことで、4つ目はシンガポールの料理がいっぱい食べれたことで、ほかにもいっぱいあります。

市内研修でいろんなところに行ってセントーサ島で見たショーはすごく感動して印象に残ってます。動物園では日本にいないような動物がいて、楽しかったし、マーライオンは工事中で見れなかったけどいい思い出になりました。

初めは英語通じるかなとか思ってたけど、ジェスチャー付けて伝えたりすると通じて、コミュニケーションが現地の人ととれていっぱい話せて楽しかったです。中学校で、妖怪体操をおどったのはちょっとはずかしかったけど成功できてよかったです。授業にも参加できて、難しかったけど、すごい



い経験になりました。

語学学校では、3日間教えてもらって、ゲームをしたり、家族にポストカードを送ったり、たくさんの英語を教えてもらって、少しずつ理解できるようになりました。ほかにも、シンガポール料理をいっぱい食べておいしかったです。

友達とシンガポールに行けて、ふつうの旅行ではできない、老人ホームに行ったり、ホームステイしたり、中学生と交流したりとか、たくさん経験できて、本当に夏休みの最高の思い出になりました。

この事業を通して、食文化、英語、シンガポールのルール、たくさんのことを学べたし、何にでもチャレンジすること、コミュニケーション力の大切さが知れて、この経験が活かせるように、いろんなことにこれからチャレンジしようと思いました。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 屋宮 沙良

私は、海外派遣事業を終えて思ったことは3つあります。

1つ目は、楽しかったことです。シンガポールには、日本では見られない建物とかがたくさんありました。それに、家族旅行では経験できない、現地の学校に行ったりしたことが楽しかったです。

2つ目は、英語は難しい！と思いました。老人ホームに行ったときは、本当に日本語がまったく分からない人がいっぱいいてすごくたいへんだったけど、頑張って伝えようとしたら少し伝わったかなと思いました。自分も、いつもテストとか宿題とかでは分かる英文も、いざしゃべるとなると全然、英語がでてこなくてあせりました。「どうしよう」とか「あれなんやったけー」っていっぱい考えました。すごく頑張りました。ホームステイでも同じことを思いました。ショッピングに連れて行ってもらったときも、「何時何分にこ



こに集合」と言われました。そのときも、数字が上手く聞きとれなくて何回も聞きなおしたりして、とまどいました。ショッピングで欲しい物に値段がついていなかったら、「いくらですか」と何回も聞きました。

3つ目は、市内研修が最高だと思いました。「マリーナベイサンズ」や「マーライオン」や「セントーサ島」とかがとてもきれいでした。夜のショーがすごく感動しました。日本では、絶対みることの出来ないものをみれたなと思いました。もう一度見たいと思いました。

私は、この経験をいかして今後、国際科のある高校に行きたいです。だから、今、英語を頑張りたいです。もちろん他の教科も頑張りたいと思っています。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 阪口 丈太郎

僕は今回この海外派遣事業でシンガポールに行けて良かったです。どういう所良かったかという、1つ目は、言葉を伝えようとする力が上がったと思ったことです。僕は英語を話したりすることが苦手だから話すことが難しかったけど身ぶり手ぶりなどを使って伝えることができました。

2つ目は、シンガポールについて知れたことがあったことです。シンガポールには、まず、電柱・電線がありませんでした。地下を通っているのかなあとか考えたりして日本と違うところだなあと思いました。そして、シンガポールには、マンホールもありませんでした。そこも日本と違うところだと思いました。

今回、僕は初めての海外で友達と一緒に行ってとても良かったです。友達や仲間と協力し合えてとても楽しくなったし、現地の中学校で全校生徒にスピーチとダンスを披露したことは、とても良い経験になったと思います。



ホステルでの生活では、みんなと過ごすことができて楽しかったです。現地の人と話すときやホームステイのホストファミリーと話すとき、学校で習った言い方を使うことができ、そして、通じることができたので、英語が通じてると思って嬉しかったです。

シンガポールの地下鉄（MRT）にたくさん乗って、日本の電車と違うマナーがあって少し慣れないところもありました。シンガポールでは、ポイ捨てしたら罰金だったり、トイレを流し忘れたら罰金という法律もあって厳しいなあと思ったりしたけれど、そういう法律のおかげで街がとてもきれいなままだと感じました。

僕は、今回この海外派遣事業を通して学んだことがあります。それは、最初、言葉が通じにくくても伝えようとする気持ちがあれば通じるということです。今回のこの取り組みで英語への興味を持ったので、これからの学校生活でも活かしていきたいと思います。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 佐々木 勇多

ぼくがこの派遣事業に参加させていただこうと思った理由は、自分の英語能力が海外でどこまで通用するかを試してみたい事と、海外に行った事がなかったので他の国の文化に触れてみたいと思ったからです。

そして、僕はこのシンガポール行っている間にこの行きたい理由を考えながら活動していました。英語能力が通じないと思った時がとてまたくさんありました。

ふだん英語は書くことが多いのでしゃべることが難しかったです。授業中もしゃべる事はあっても教科書を見ながらや、聞くのも本場のような早いスピードの英語を聞いていないので慣れないスピードの英語を聞き取る事が難しかったです。

今後は、シンガポールだけでなく他の国にも行って異文化に触れてみたいです。今回は話すのは英語でしたが今後は英語だけではなく、中国語や韓国語なども勉強してみたいです。もっと近い将来で言えば、英語の授業や国際



の授業で積極的に発言したり、派遣事業で学んだ英語を活かしてがんばっていきたいと思います。

この事業を通していちばん難しく感じたことは、相手が一方向的に英語を話してもらえれば、意味は大体理解できるのですが、話すとなると考えるのに時間がかかってしまってとても難しかったです。

でも今思えば、こうやって答えればよかったなあと後悔したりします。

聞き取ろうとしてもらっているので英語が通じるだけで、普通の会話のスピードだと多分ついていけないだろうなと思います。

だからもう少し現地で使える英語を勉強しておけばよかったと思いました。

この事業はシンガポールに行くだけではなく、その前準備もとても大事だと思いました。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 猿渡 妃菜

「あー！！楽しかった。行って本当によかった。」と心の底から思えるそんな海外派遣になりました。今回でたくさん勉強になったことがあります。

まず食べ物のちがいです。野菜とかがでてこないぐらいかと思って行きましたが、まったくの予想外でした。お米もちがうし、味つけもまったくちがいます。けれど日本と同じ物もできます。おはしもちがって端から端まですべて同じ長さで正直掴みにくかったです。この時日本はすごいなと思いました。

次に言葉です。3日目に老人介護施設に行きました。そこでは英語や中国語を話す人がいて私は中国語を話す人と交流をしました。まったく通じなかったけれどあせっているということは伝わってしまったと思います。この時に、言葉は通じないけど気持ちなどは表情や態度で伝わるんだということを学びました。上手にはできなかったけれども自分にとって本当に良い経験になりました。この他にもホステルなど



でたくさん学びました。

次に私がシンガポールで驚いたことです。一番は現地校での交流です。日本との違いがたくさんみれました。

まず、むこうの学校の生徒はとにかくノリがいいことです。

個人の感想になるかもしれませんが、ハローとあいさつを大勢の前でやると叫んでキャーといってくれます。

ダンスを発表すると一回一回の振りで叫んでくれました。これはものすごく嬉しかったし、やりやすかったです。そして一番驚きました。

次に授業の時間です。私の学校は50分授業ですが1時間以上はありました。そして朝の登校もものすごく早かったです。私はすごいと思いましたが少しラッキーだとも思いました。

今回では楽しかったことも、おもしろかったことも、そしてたくさん学んだこともありました。一人ではまだまだ何もできないということもよく分かったのでこの経験をいかしていきたいです。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 末永 祐矢

河南町中学生海外派遣事業を終えて学んだことは、まず初めは英語ができないから、なにも分からないと思っていたけど、あっちの人はとてもやさしくて、単語を並べただけでも通じるということです。自分は英語ができないから無理と思っていたけれど、思っていたより楽しかったです。

ホステルでは、ごはんなどがバイキングで、でもシンガポールっていう感じの食べ物で、いつも食べているのとはちがうかったので少し無理でした。

昼の食べ物は自分で選べたのでうれしかったです。ペッパーライスがとてもおいしかったです。あれはまた食べたいです。

朝から勉強するときは、単語を集中的に教えていたので、そこは学校とちがうんだな~と思いました。

電車では日本とちがう所だらけでびっくりしました。切符がイコカみたいにピッてやらなあかんのがとく



にびっくりしました。動物園は、たくさんの動物がいておもしろかったです。

ホームステイ先では、来てくれる時にやさしそうな人だったので、とても安心しました。こわい人やったらどうしようかと思いました。家に着いたら、やさしく出迎えてくれました。おもちのようなものを出してくれたけど一つ、苦手な食物が入っていたけど食べました。ほとんどすべて、家が大理石でびっくりしました。部屋に入ると壁に、前に来た人の名前とメッセージがありました。それでもう安心しました。ホームステイの人とおでかけした時は、とても楽しかったです。アイスもおごってくれました。また行きたいです。

この事業で文化のちがいなどもたくさん分かったので、この一週間、シンガポールでたくさん学べました。ありがとうございました。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 高田 実歩

いつもと違う町並み。聞こえてくるたくさんの英語。ここは日本じゃない、シンガポールだ。そう感じた時の胸の高鳴りは、今でもしっかりと覚えている。セントーサ島、マーライオン、マリナーベイなどに行くんだと思うと、嬉しさで胸がいっぱいだった。

その中でも特にセントーサ島は格別だった。光と水で作られ出したショーは、日本のPL花火よりもきれいでとてもいい思い出になった。

マリナーベイでの夜景も本当にきれいだった。河南町では見れないような夜景でとても感動した。けれど1つ、残念なことがあった。それは、あの有名なマーライオンが見れなかったことだ。シンガポールへ行く前からすごく楽しみにしていたのだが、マーライオンはシャワー中で見れなかった。けれど、これも1つのいい思い出になったと思う。

シンガポールでは、いろいろな所へ行き本当に充実した毎日だった。今回、シンガポールで見た物はこれから先、



絶対に忘れないと思う。

だが、私達は観光だけでなく、他にもたくさんのことを学んできた。語学学校や現地の中学校へ行き、英語についてたくさんのことを学んできた。

語学学校では、先生が外国人なので常に英語で話さなければならない。あの時の、「私の英語、ちゃんと通じてるかな。」などの不安は今でも忘れられない。けれど、先生と英語で会話できた時は喜びと達成感で胸がいっぱいだった。

現地の中学校では、たくさんの方が英語で話しかけてくれて本当にうれしかった。時々、何を言っているのか分からなくなった時もあったが優しく接してくれてうれしかった。いろいろな人と仲良くなれて本当にうれしい。現地の中学校で過ごした2日間は、とても楽しくていい思い出になった。

シンガポールへ行って、私は英語で会話する楽しさや難しさを学んだ。今回学んだことをこれから先、いろいろな場面で活かしていきたいと思う。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 田中 咲

初めての外国なので行くまで、とても緊張していました。シンガポールに着いて日本と違う所がたくさんありました。食事は日本より少し味付けが濃いのかと思いました。また、シャワーはトイレと同じ所にあり、シャワーは水でとても冷たかったです。ホステルの人と仲良くなれたので嬉しかったです。

現地の学校に行った時は、校内は広くて、優しい子ばかりで、おもしろい子もいました。美術やダンスの授業は、とても楽しくて、「ずーとやっときたいなあ。」と思いました。パートナーの子とは、とても仲良しになれました。向こうの学校は、大きい扇風機がいくつも教室の中にあいました。給食はなく、売店でした。私は、ハンバーガーを食べるととてもおいしかったです。

観光をたくさんしました。マライオンは掃除中で、みんなと行った時は見れなかったけどホームステイ先の人に連れて行ってもらいました。かなりでかくて、迫力がありました。



動物園に行ったり、水のショーを見たり、老人ホームに行って折り紙を作ったり、楽しい時間は、あっという間に過ぎていきました。

ホームステイは、最初とても緊張してなかなか喋れなかったけど、いろいろ話してくれて、うれしかったです。

家に帰ってきたら、家族のみんなにたくさんお話ししました。今回の外国研修を通して、友達とも仲良くなれた気がしました。次は、いつ海外に行けるか分からないけど、高校とかで行ける機会があれば行きたいと思いました。

あらためて、英語はとても大事なんだなあと思ったので、英語のテストで良い点をとってこれから、だんだん英語に興味を持ち、将来英語を使うような仕事をしたいです。とても楽しくて、充実した一週間でした。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 東山 いおり

私は、この事業でたくさんのことを学ぶことができました。たとえば、英語は学校で習うものではなく、ふだん使う言葉や、現地の授業のやり方、ほかにも、親の大切や、友達の大切さなども再確認でき、そして、私の将来のためになるだろう事も経験できました。それは、向こうに友達ができたことと、いろいろな人の話す英語が聞けたことです。私は、知らない人と話すのが苦手なので、自分では大丈夫かなと心配をしていましたが友達ができたことで、一つ成長できたと思うし、知らない人と話すことに対して、自信を持てるようになりました。英語で話すことはうまくはできないけれど、もっと勉強をして、英語でも日本語でもうまく話せるような人になりたいです。

シンガポールでは、初めての海外でずっと心配だったけど、いろいろな初めてのことをたくさんすることができて、とても楽しかったです。みんなとの集団行動もいっぱい、たいへんなこともあったけど、今回のメンバーで



シンガポールに行くことができて本当に良かったです。そして、シンガポールの学校みんなや、ホームステイのときに泊まらせて下さった方に感謝しています。

あまりうまく話せない私に伝わるように工夫をして話して下さいたり、いろいろと話しかけてくれたことは、すごくすごくうれしかったし、すごく接しやすかったです。私も人にやさしくて、いろいろな人と話ができる人になりたいです。

今から5年後の2020年には、東京オリンピックがあります。そのとき東京には世界中のいろいろな国の方がたくさん来日されます。この時に役に立つのは、やっぱり英語です。今回の派遣事業での経験を活かし、今後も勉強をがんばり日本語はもちろん、英語でも人と接することができるようになりたいです。この事業に参加でき、本当に良かったです。ありがとうございました。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 中川 冬聖

ぼくが、シンガポール海外派遣に参加した理由は英語が特に苦手なことです。それと、外国の文化や食事などを自分の身で体験してみたかったからです。

シンガポールと日本の違いはたくさんありました。まずは、建物の中や飛行機の中です。とても空調がきいていてかぜをひくぐらいでした。次に、食べ物です。日本の米は丸くてふっくらしていて水けがあっておいしいですが、シンガポールの米は細長くてパサパサでした。日本のごはんはとてもおいしいんだなと思いました。あと水です。日本では水道水をのんでも大丈夫だけど、シンガポールでは飲み水と普通の水とは別に分けられていました。ほかにも、小皿に分けるのではなくて一つの皿にいろいろおいてたべるというやり方でした。料理の味はぼく的にはよかったです。

他にも、シンガポールの人達は、フレンドリーな人がいっぱいだなと思いました。例えば、ホステルでとなりの



部屋にいた男の子が、ぼくたちの部屋に来ていっしょに遊んでくれたりしました。言葉は通じなくても気持ちみたいなもので伝わったりするのだなと思いました。ホームステイの方々も親切にいろいろと教えてくれたりしました。

そしてシンガポールで楽しかったことは現地校に行ったことです。初めにいろんな食べ物を食べさせてもらいました。お菓子みたいなものから餅みたいなもちもちしたごはんなども食べさせてもらいました。次に学校の中を見学しました。いろんな設備があってとても過ごしやすそうな学校でした。他にも教室で授業を見ていると、となりの席の子がいろいろと質問してきたりもしました。

ぼくはこの海外派遣事業を通して、シンガポールの国の文化や風習などがわかりました。この経験を通して将来に役立てれるようにしていきたいです。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 藤原 勇斗

ぼくは、この海外派遣に行って、初めは不安だったけど楽しかったです。

ぼくが海外派遣に行ってみようと、思った理由は、すごく英語が苦手です。それを少しでも英語を好きになればいいと思ったから、シンガポールに行きました。あと外国の文化にもふれてみたいと思ったからです。

そして、シンガポールについた時は、すごく不安でした。周りの人が全員英語だし、色んな人もいて少しこわかったです。でも案内してくれる人も、ホステルの人もみんなやさしくて安心しました。事前研修でサンダラ先生たちに教えてもらった英語やシンガポールの文化は、とても勉強になりました。

やっぱりシンガポールは、きれいなまちだと思いました。いたる所にごみばこがおいてあってすごいと思いました。観光とかは、すごく楽しかったです。動物園は、すごく広くて日本の倍近くありました。本当のジャングルみたいで、見たことない動物もいっぱいいました。



チャイナタウンは、中国っぽいのがいっぱいあって、そこでごはんも食べました。マーライオン公園は、すごくきれいで有名なマーライオンも見れました。マリーナベイサンズは、すごく大きいホテルでビルの上に船がのってるみたいでした。一度でいいから泊まってみたいです。

学校もすごく楽しくて、シンガポールの授業も受けれて楽しかったです。

またシンガポールの人とバスケットボールができて楽しかったです。ホームステイの人は、優しくていろんな所につれていってくれました。帰りの飛行機には、ホームステイの人も学校の人も見送りに来てくれてうれしかったです。

ぼくは、いっぱい外国の人と話せました。楽しかったです。また行きたいと思いました。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 古川 麻衣

私がこの海外派遣事業に応募した理由は、将来英語に関係した仕事につきたいためと、この機会に今まであまり話したことがない子と話せたらいいなと思ったからです。

実際に海外へ行ってみると、自分が知っている英語だけでは伝えることができなくて、悩むことがいっぱいありました。けど、上手く相手に伝わったときはとても嬉しかったです。現地の中学生やホームステイ先の方は、分かりやすい簡単な英語で話しかけてくれたので、とても分かりやすかったです。

活動するときは、集団活動なので、今まで話したことがない子とも話せましたし、仲良かった子とはもっと仲良くなったと思います。

私は、海外に行くのが初めてで、親がいないっていう中で、ちゃんと自分のことできるのかなっていう不安がすごくありました。でも、できないところは友達で支えあって、分からないところは協力して、初めての海外ですごくいい経験になりました。



シンガポールの文化や食べ物など、日本と違うところがいっぱいでした。食べ物は、米が日本のとは全然違ったり、初めは不安で全然食べられませんでしたが、でもシンガポールの料理に挑戦してみると、本当に美味しくてやっぱり挑戦は大事だと思いました。

色んな観光名所に訪れたりしていくうちに、気づくことがいっぱいありました。電柱や電線がないことにも気づきました。私達が訪れた動物園、マリナーベイサンズ、セントーサ島、残念ながらシャワー中だったマーライオン。どこも楽しくて、最高の思い出ばかりです。泊まったホステルでは、シャワーのお湯が出ないハプニングもありましたが、妖怪体操の練習をしたり楽しかったです。

現地中学校では、授業の内容がさっぱり分からなかったけど、パートナーと喋ったりダンスをしたり色々な経験ができました。

初めての海外で、友達や現地の方々と、一週間本当に楽しくて、いい思い出ができました。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 牧 美友己

このシンガポールへの派遣でたくさんいい経験をすることができました。私は、初めて海外に行くので、楽しみよりも不安の方が大きかったです。言葉が通じない私たちは、どのようにして、あちらの方々に伝えたい事を伝えたらよいのかなどいろいろな心配を抱えながらもシンガポールに行きました。

向こうについて、まず驚いたのが、空港のトイレがとてもきれいなことです。でも、私たちが泊まらせていただくホステルについてトイレに行ってみたら、トイレとシャワーが一緒で、こういう所で海外なんだなという実感がわきました。ホステルでのご飯は私の口にあまりあいませんでした。でも、シンガポールで有名なチキンライスなどの日本でも聞いたことのある名前の食べ物は、とてもおいしくて食べられることができました。シンガポールの動物園は、日本といたってかわらず、違う所は、日本より少しユニークな動物がたくさん見られました。シンガポールの駅は、全然日本とちがい、日本より静かで、なにより電車と人との間



にしきりがあるということに私はとても驚きました。とても安全で、日本の駅もこのようにしたら、駅での事故もなくなるのになと思いました。4日目、マーライオン公園にマーライオンを見に行った時は、マーライオンがシャワー中で見ることができませんでした。でも最終日に、ホストファミリーが連れて行ってくださったので、見る事ができました。思っていたより大きかったです。シンガポールの中学校は、日本の大学とまでは行きませんが、それくらいとても大きく、案内なしでは迷子になっていたと思います。現地の中学生はとても優しく、フレンドリーな方が多かったです。あちらの授業は日本とちがい、ホワイトボードとモニターを使っていて、とても発展した国だなと思いました。

私はこの海外派遣事業で、前よりもっと英語に興味が沸きました。そして私にとって、とてもいい経験になりました。これからも活かしていきたいです。



河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 松澤 亜衣

シンガポールに行くまでは上手くいくかな？と不安な気持ちがありました。でも、事前研修がすごくおもしろくてどんどん不安もなくなっていった楽しさになってきました。

そして楽しみにしていたシンガポールに行く朝、私は初めての海外だったので、「海外に行くには、こんなことをしやなあかんねんやー。」と関空で学びました。飛行機は、結構怖かったです。

ホステルについてビックリしたことはシャワーが冷たかったことです。冷たくて辛かったけどみんなギャーギャー言っていて楽しかったです。あと、バイキングで食べたことのない変わった料理に挑戦できて良かったです。

語学学校では楽しく英語を学べたし現地の学校ではペアの子と仲良くなってしゃべれて授業にも参加できて楽しかったです。ダンスもいっしょけんめい練習して上手いって言われてうれしかったです。

夜は部屋でみんなとおかしパーティーをしながらしゃべってすごく楽しか



かったです。

7日間毎日楽しかったけどその中で一番楽しかったのはホームステイです。迎えに来てもらうとき少し不安だったけど、優しいホストファミリーで夜にぶどうやおかしを持ってきてくれたりていねいにシャワーの使い方や電気のスイッチがどこにあるか教えてくれて安心しました。また、どこに行きたいかを聞いてくれてすごく楽しかったです。

シンガポール最終日に電車でいろんなところにつれていってもらいました。セントリーサ島、マーライオンパーク、チャイナタウンどこもすごく楽しかったです。最高の一日になりました。

この7日間本当にいろんなことを学べて良かったですし、すごく楽しかったです。これからこのシンガポールで学んだことをいろいろなところで生かしていきたいです。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 松波 慶

ぼくは、シンガポール共和国に行ってたくさん学びました。

まず一つは文化の違いです。例えば、食器です。日本は違う器に料理をいれますが、シンガポールは一つの器にっぱいのせます。シンガポールで有名なチキンライスはとてもおいしかったです。またシンガポールの国旗をマンションにかけていました。そして、向こうの街はきれいでした。電柱は一本も立っていませんでした。それにゴミも落ちていませんでした。

次に学んだ事は、向こうの学校は、中学1・2・3年生と高校1年生がまざった学校だったということです。

中は、とっても広くて色々なクラブや運動の施設、ジムがありました。授業にも参加させてもらって、ぼくは、中学3年生のクラスで参加させてもらいました。やっぱり英語の授業なので内容はさっぱり分かりませんでした。また、2時間目は中国語でした。シンガポールは、2カ国語をだいたいしゃべれるので、さすがだなと思いました。



最後にお土産の交換をし、ドリアンを食べました。やはり、とてもくさいと、言われていることだけあって、とてもくさかったし、味もおいのせいで分からなかったです。帰る前に向こうの学校の人と、遊んで面白かったです。

次に学んだ事は、英語です。

初めはなかなか聞き取れなくて、とまどいました。でも語学学校で色々な事も学んで、ホームステイの時は、聞き取れるようになってきました。

そして、語学学校で現地の学校で披露したダンスで、ぼくはスピーチの練習を見てもらいました。

最後にシンガポールで学んだのは、世界には、色々な人がいるということです。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 基井 唯華

私は、河南町中学生海外派遣事業に参加し、シンガポールに行きました。

シンガポールでは、語学学校で英語を勉強しました。プリントを使ったり、クイズをしたりして楽しく学ぶことができました。動物園にも行きました。私はふだん、あまり動物園に行くことがないので、すごくうれしかったです。ホワイトタイガーなど大きくて、カッコイイ動物がいたり、サルみたいな小さくて、かわいい動物もいました。いろいろな動物が見れてよかったです。

動物園に行ったその日の夜にセントーサ島に行って、ウォーターショーを見ました。そしてメインのマーライオン公園に行きました。そしたらシャワー中で見ることができませんでした。すごく残念でした。マリーナベイも見れたのでよかったです。すごくキレイでした。ホステルの前に店があって、毎日買い物に行っていました。ジュースがすごく安かったです。おかしも、色々種類があっておいしかったです。

そして、ホームステイでは、すごく



大きな家でキレイで3階建てのお家でした。ホストファミリーは、すごく優しくしてくれました。ホストファミリーとでかけました。4ヵ所行きました。1番目に行ったのが、マーライオン公園です。前に行ったときは見れなかったけど、この時に見れてよかったです。いっぱい写真を撮りました。2番目に行ったのは、ユニバのお店です。ユニバの前にあるお店で、すごくかわいいのがたくさんあったので、おみやげに買いました。いっしょに行った2人とおそろいのコップを買いました。すごくよかったです。3番目に行ったのが海です。人が少なくてびっくりしたけどキレイでした。4番目に行ったのは、チャイナタウンに行きました。たくさんお店が並んでいました。すごく安くびっくりしました。安いけど、かわいいのもあったり色々ありました。

シンガポールに行けてよかったです。すごくいい経験になりました。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 矢野 爽健

ぼくはこの事業に参加できてよかったと思います。

その理由は三つあります。

一つ目は、外国の文化に触れることができたことです。

それは、ぼくにとって今まで日本が全ての基準でしたが、シンガポールに行ってみると、日本と違っているということに気がきました。

二つ目の理由は、シンガポール人の英語を聞くことができることです。

上手に、正確には聞き取ることはできませんでしたが、ある程度のことは聞き取ることができました。

そのときは、もっと色々なことを正確に聞き取りたいと思いました。

三つ目はあまり重要ではないけれど、ホステルや語学学校、動物園やマ



ーライオン公園、マリーナベイサンズやホームステイなどです。

ホステルでは友達とおかしを食べたり、しゃべったりしていて楽しかったし、語学学校では最初のテストがとても難しかったです。

現地の学校ではウェルカムパーティを開いてくれたり学校案内をしてくれたりして、ぼくはすごくうれしかったです。

どれも貴重な経験になりました。

もし、将来に外国へ行く機会ができたときに、これらのことを思い出してうまくいかしていきたいです。



河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町立中学校 2年 吉本 誉

僕はシンガポールに行って感じたことは、とてもきれいで日本とは少しちがいに周りに電柱など、あるはずの物がなくてとてもびっくりしました。食事は麺類などが主食で食べ方が日本とはちがい、少し変な感じでした。

英語で話すのがとても難しくて苦労しました。

移動するときには、モノレールなどが中心でどこにでもいけるのがすごいと思いました。日本の電車よりゆったりしていると感じました。

日本で言う塾のような所にも行き、3日間ぐらい勉強しました。そこで僕は、英語は楽しいと初めて思いました。

その後には観光をしに行きましたが、マーライオンは洗浄中だったので見る事が出来ず、少しむなしかったです。でもマリーナベイサンズでいろんなことをすることができて、とてもよかったと思います。

シンガポールは色々な民族の人達がいって中国語で話しかけられることもあり、とまどった時もありましたがとて



も成長して日本に帰ってこれたと思います。

ホームステイ先ではマーケットやショッピングモールなどに連れてってもらい、そこではドリアンなど変わったものがあり、楽しかったです。異文化にふれることで、たくさん知らなかったことを知ることが出来て良かったと思います。

学校にも通い、友達もできてとても楽しかったです。

シンガポールに行くことが出来てよかったと思います。

これからは向こうで知ることのできたことなどを活用して、学校や私生活の中でもつかっていきたいと思います。

来年行く人にも、このような経験を大事にしてほしいと思います。

引 率 者 報 告

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町教育委員会事務局 森口 竜也

今年度の河南町中学生海外派遣事業を引率・担当することになり、年度当初から準備を進めてきましたが、学校関係者、参加中学生、保護者の方、その他の関係者の皆様等、本当に多くの方にご協力をいただき、支えられ、本事業を無事に終わることができ、深く感謝いたします。

私は本事業を通じて、英語学習だけでなく、異文化に触れ、国際感覚を養い、私たちが住んでいる河南町の理解を深めてもらうこと、海外の文化、生活の違いを体験することによって、視野を広げ、将来を担う人材に成長してくれることを願い、シンガポールでの様々な行程を、関係者の皆さんと考えました。

また中学生同士が、仲間として互いに助け合い、絆を深められる貴重な場にしたいと思いました。

事前研修では、おとなしい印象を受けましたが、積極的に学ぶ姿勢、そして互いにコミュニケーションをとり、打ち解けていく様子を見ているうちに中学生の無限の可能性を感じ、実りある事業にしなければいけない、と身が引き締まる思いでした。

今回の滞在期間中、交流校（WRSS）に2日間訪問しました。

私は、参加中学生達が、バディと共に授業に参加している間、学年主任のMr.Khengにより、丁寧に学校案内をして頂きました。

教科に依りて特別教室が整備されていること、学級編成数が1クラス40人であることなど、日本と共通している点が多々あるものの、日本との違いもたくさん見受けられました。

学年やクラスによって、授業の開始終了時間に差を設け、ランチルーム（食堂）が有効的に活用できる工夫、ICT機器を活用した授業、ミーティングルームの整備など生徒目線になって、積極的に学ぶことができる施設が充実されているように感じました。

そのような施設で交流する中、本町の中学生のチャレンジ精神を垣間見ることができました。

1,200人もの生徒の前でSpeechとDanceを発表したこと。

私には、訪問する前に比べ、表情からは自信に満ち溢れ、大きく成長できたように見えました。

今回の河南町中学生海外派遣事業を通して、参加中学生達は多くの事を感じとったのではないのでしょうか。

中学生である今、シンガポールに訪問して経験できた事は非常に大きいと思います。今回の訪問を通じて得ることができた貴重な経験を、家族や友人等多くの人に自分の言葉で伝えてもらいたいと思います。多感な年代に経験できた事を強みにして、これからのまちづくりを担って行ってほしいと思います。そして、それが河南町の明るい未来への希望になることと思います。

河南町中学生海外派遣事業を終えて

河南町役場 山中 友理

今回、海外派遣事業の引率をさせていただいて最も感じたことは生徒たちの成長でした。

初めは、行きの飛行機の中で搭乗員さんに英語で食事のことを聞かれて、戸惑っていたり、語学学校に行ったときも英語を話すことにためらいがあったりしました。そんな中、昼食はフードコートで自分が選んだものを注文することになっており、注文できるのか心配していましたが、そんな心配をよそに生徒たちは英語できちんと注文できていました。それが自信になったという生徒もいました。

現地の老人介護施設では、利用者の方が中国語しか話せないということもあり、ジェスチャーを交えながら折り紙を教えたり、日本語を教えたりしていました。生徒たちが一生懸命コミュニケーションをとろうとしていたのが印象的で、何とか伝えようとする思いが見えてきました。

現地校では盛大な歓迎を受けました。バディは日本から生徒たちが来ることをすごく楽しみにしていたようで、少しでもシンガポールのことを知ってもらおう、楽しんでもらおうとしていました。それに応えて、生徒たちもバディや周りの子と楽しそうにしていました。実際に参加した授業は英語だったので内容は分からなかったかもしれませんが、雰囲気は感じる事ができたでしょう。現地校では、創造す

る力を引き出す教育に重きを置いて、現地校の生徒は積極的で発信力のある子が多かったように思います。現地校での最後のイベントとして、生徒たちが英語でのスピーチとダンスを披露しました。そのときの現地校の生徒たちがものすごい盛り上がりでした。

私自身も身振り手振りを交えた堂々としたスピーチと可愛く息の合ったダンスに感動させられました。大人数の前での発表を成功させたことで、大きな自信につながったと思います。ホストファミリーと1日過ごした中でも多くのことを学んだでしょう。私自身も生徒たちと一緒に貴重な経験をさせていただきました。関係者の方々に感謝しております。

最後に、生徒たちには今回の経験を活かして、何事にも積極的に挑戦して欲しいと思います。また、1週間家を離れてみて、家族のありがたさを実感できたと思います。チャレンジ精神と周りの人に感謝する気持ちを忘れず、皆さんがますます活躍されることを願っています。

